

(株)山本製作所

山県市・浄水器、空調機器用部材

従業員数／男性24名 女性28名 合計52名 ※令和4年11月現在

エクセレント POINT

- ①家庭生活の充実に向けた「配偶者特別手当」制度の実施
- ②月1回の面談や食事会の開催で風通しの良い職場づくり
- ③家庭状況に柔軟に対応し、女性のキャリアアップを促進



役員と従業員の距離が近く、仕事の悩みからプライベートなことまで気軽に相談できる環境ができている。

女性の活躍も進んでいる。現在、管理職の4割は女性で、19年には2人の女性が課長職に昇進。うち1人はパートから正社員となつた女性だ。雇用形態の変更に柔軟に対応しており、19年以降5人がパート

トから正社員へ登用された。21年9月に正社員になつた澤田美帆さんは「職場が休暇を取得しやすい環境のため、学校行事にも参加ができる。仕事面でもやりがいを強く感じるようになり、仕事と家庭の両立ができる」と話す。女性従業員が集まる食事会には会社が費用を補助するなど、女性の交流・活躍を積極的に後押ししている。



忘年会では、事前アンケートで従業員から希望のあった賞品が当たる大抽選会を実施。

製造業

山本製作所は、家庭の充実がなければ良い仕事につながらないとう考えのもと、WLBの推進に努めている。

家庭生活の充実と未婚者の結婚への動機付けとなるよう、配偶者の誕生日の前月に2万円の手当を支給する「配偶者特別手当」制度を2017年から実施。また掲示板や社内メールで、自治体が行う結

婚支援事業に関するイベントの周知をしている。

月に一度、各部課長と従業員の面談を実施。家庭の事情や心配事などを相談できる機会を定期的に設けることで、急な休暇が必要になったときでも、組織としてフォロー

ができる体制を整えている。月末

には役員と従業員による食事会を開催。従業員の希望に応えた景品

を用意した忘年会など、社内コミュニケーションの場を定期的に設けている。世代や雇用形態を越えた話しゃしい風土の構築につながっており、新卒で入社した従業員の離職率は極めて低い。

家庭生活への理解を深め、女性の活躍を後押し